



令和6年度 留萌振興局
農業農村整備事業 環境情報協議会

草地畜産基盤整備事業
草地整備型（公共牧場整備事業）

苫前中北部地区（苫前町）

留萌振興局 農村振興課

1 地域の概要

・ 苫前町は、留萌管内の中部に位置し、東部奥地一体が天塩山脈連峰の山岳地帯で、小平薬岳を源とする古丹別川が本流となって日本海に注ぎ、その支流には小平町境にある大天狗岳を源とする三毛別川と、羽幌町境にある白頭山を源とするチエボツナイ川の二河川があり、古丹別地区で合流している。流域は自然河川蛇行地跡で肥沃な平坦地となっており、海岸地帯は段丘なる高台と平坦な沃野が一望の広がりを見せている。

2 周辺の環境

- 苫前町市街地より内陸側に入った丘陵地帯の草地と上平地区共同利用模範牧場基地周辺の草地となっている。



3 事業概要

(1) 事業の目的・必要性

- 苦前内では、TMRセンターの設立による分業制や法人化による経営規模の拡大が急速に進行しており、労働力及び良質粗飼料の確保が喫緊の課題となる。
- また、町内酪農家の経営を補完する公共牧場「上平地区共同利用模範牧場」は、近年の乳用育成牛の預託頭数増加に伴い、牛舎が手狭となって飼養管理に支障を来しているなど、農家からの預託要望に十分に答えられてない状況にある。
- このため、町内酪農家の草地と公共牧場基盤の一体的な整備を行い、良質粗飼料の確保と農家の労働軽減を図り、町内酪農家の畜産経営の安定と拡大を目指す。

(2) 事業内容

受益面積 : 4 1 3 h a

受益戸数 : 4 戸

主要工事

- 草地整備改良 起伏修正 I 402.7 ha
- 家畜保護施設整備(育成舎) 1 棟
- 飼料調製貯蔵施設(乾草舎) 1 棟
- 家畜排せつ物処理施設整備(堆肥舎) 1 棟
- 雑用水施設整備 500 m
- 隔障物整備 10,000 m
- 牧場用機械施設整備 3 台

(3) 草地整備改良の主な工種について

○起伏修正 I

草地管理用機械の作業効率化、地表水の停滞防止、牧草地の利用率向上を目的とし、地形上の小じわ・不陸を均します。

整備前



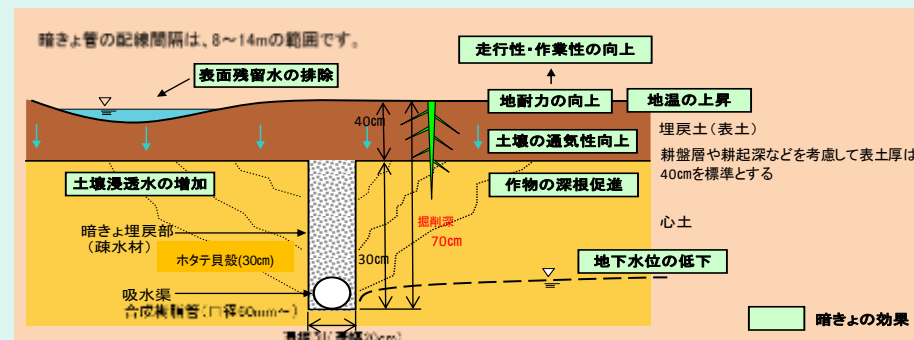
整備後



○暗渠排水

排水不良地に水抜き管を埋設し、地表残留水を排除したり地下水位を低下させることにより、草地の品質向上及び収量の増加、草地管理用機械の作業効率化を図ります。

暗渠断面図



○主な工種の標準的な作業工程について

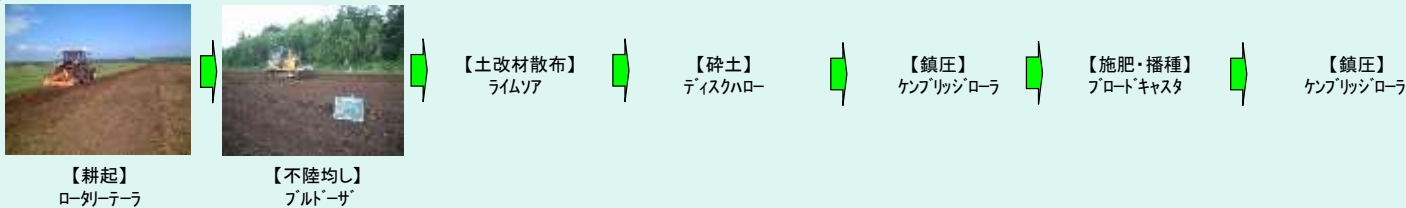
標準作業工程(例)

★起伏修正Ⅰ(普通土)



【着手前ほ場】 【耕起】 ブラッシュブレイカ 【砕土・不陸均し】 ディスクハロー・ブレード付 【土改材散布】 ライムソア 【砕土】 ディスクハロー 【鎮圧】 ケンブリッジローラ 【施肥・播種】 ブロードキャスト 【鎮圧】 ケンブリッジローラ 【竣工ほ場】

★起伏修正Ⅰ(泥炭土)



【耕起】 ロータリーテラ 【不陸均し】 ブルドーザ 【土改材散布】 ライムソア 【砕土】 ディスクハロー 【鎮圧】 ケンブリッジローラ 【施肥・播種】 ブロードキャスト 【鎮圧】 ケンブリッジローラ

★起伏修正Ⅱ



【着手前ほ場】 【表土剥ぎ】 ブルドーザ 【基盤切盛】 ブルドーザ 【基盤切盛完了状況】 【表土戻し】 ブルドーザ 【表土戻し完了状況】

起伏修正Ⅰの
砕土・不陸均し
以下同工程

★暗渠排水(排水改良)



【附帯明渠掘削】 ※必要に応じて施工 【汚濁水処理施設設置】 ※写真は施工例です。形式等は変更となる可能性があります。 【暗渠掘削状況】 【暗渠排水管敷設】 (合成樹脂管) 【フィルター材投入】 【埋め戻し】 完成

4 環境に配慮した取り組み

○ 苫前町田園環境整備マスタープランによると、本地区は「環境配慮区域」とされている。

- ・ 「環境配慮区域」とは、工事の施工にあたり、環境に与える影響の緩和を図るなど環境に配慮する区域となっている。

○ 施工時の対策(案)

- ・ 工事にあたっては、土を大きく動かすような工種はないが、降雨時には施工を見合わせる等の対策を講じる。
- ・ また、地区内においては希少な動植物は確認されていないが、林地に隣接するような工事箇所では、営巣時期の騒音や振動等に留意する。